

第3章. 道路網計画における課題の整理

3. 1 既存の道路網計画の整理

(1) 袖ヶ浦市道路網整備計画（平成 22 年 3 月）の基本的な考え方

1) 整備目標

- ・ 平成 22 年の道路網整備計画において、当時の「袖ヶ浦市市民意識調査」の結果や「みちづくり懇談会」で出された意見を踏まえて計画課題を整理し、道路整備の目標を設定しています。

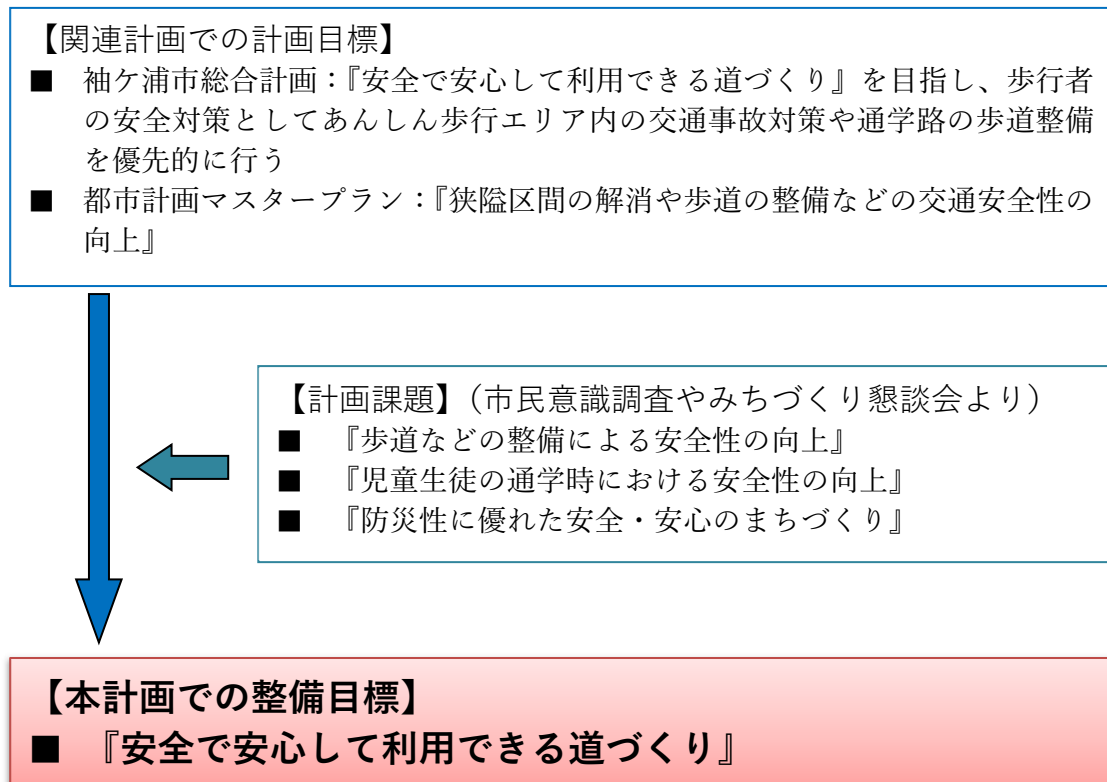


図 既存道路網計画（平成 22 年）の整備目標

出典：袖ヶ浦市道路網整備計画 2010（平成 22 年 9 月）

2) 袖ヶ浦市道路網整備計画 2010 における幹線道路網

i) 幹線道路網図

- ・ 当時の計画において、平成 31 年の将来自動車交通需要に対応する幹線道路網は以下の通り示されています。

図：幹線道路網

出典：袖ヶ浦市道路網整備計画 2010（平成 22 年 9 月）

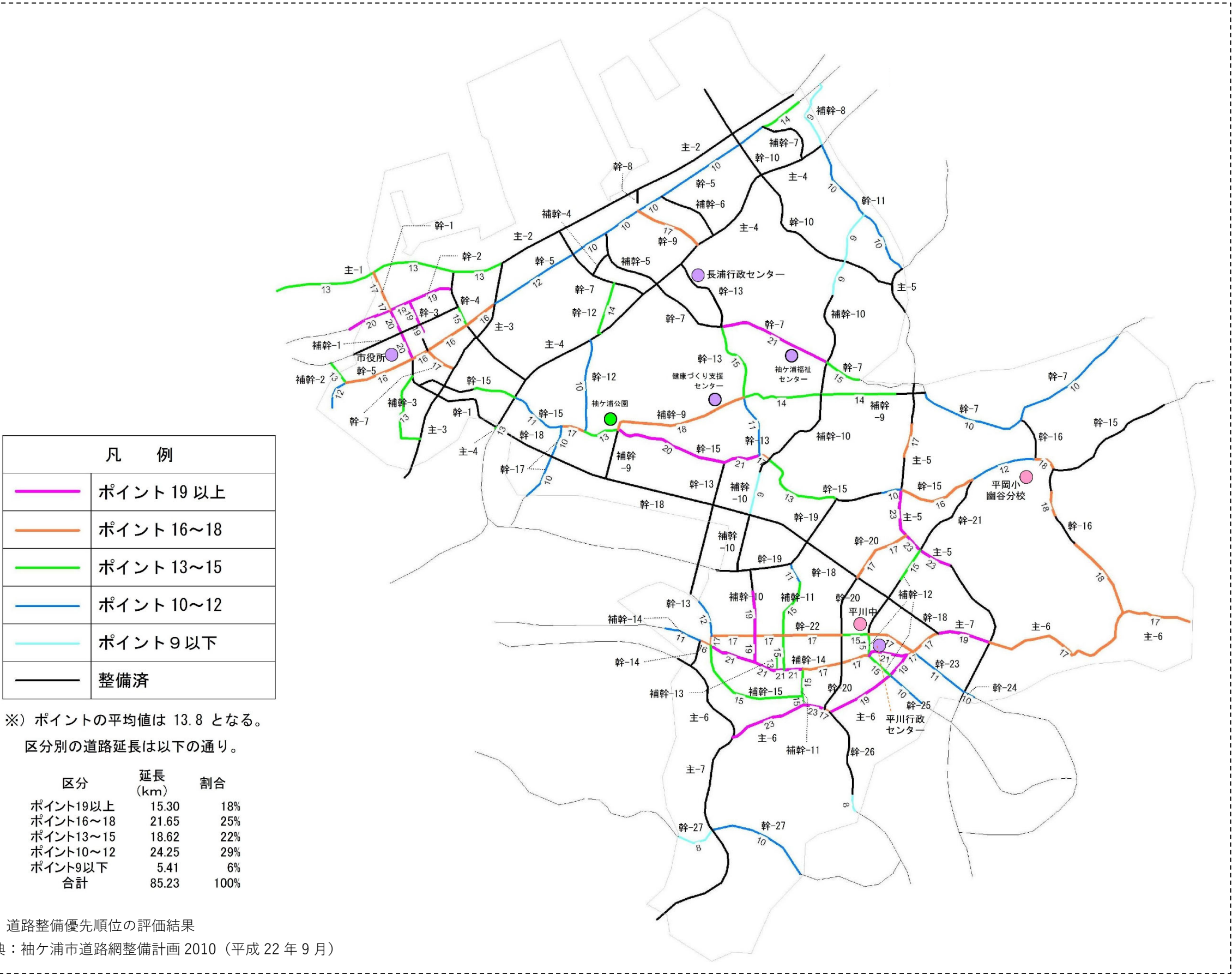
□主要幹線道路		□幹線道路	
路線番号	路線名称	路線番号	路線名称
主-1	(都)奈良輪湾岸線	幹-1	(都)高須賀和田線
主-2	国道16号 【(都)東京湾岸道路袖ヶ浦線】	幹-2	(都)西内河根場線
主-3	国道16号 【(都)代宿神納線】	幹-3	(都)西内河高須線
主-4	(都)代宿神納線	幹-4	(都)袖ヶ浦駅北口線
主-5	(主)千葉鴨川線	幹-5	(県)木更津袖ヶ浦線
主-6	国道410号【(都)高谷三箇線】	幹-6	(主)袖ヶ浦中島木更津線
	(主)君津平川線	幹-7	(県)袖ヶ浦姉崎(俣)線
	【(都)大島屋下宮田線】	幹-8	(都)勝下清水線
	(主)長浦上総線	幹-9	(市)0108号【蔵波鎌倉街道線】
主-7	提案道路A(国道409号バイパス) 国道409号	幹-10	(県)上高根北袖線
	(主)君津平川線	幹-11	(都)長浦駅前線
	【(都)大島屋下宮田線】	幹-12	(都)浜宿代宿線
		幹-13	(県)上高根北袖線
□補助幹線道路		幹-14	(市)0102号【笠上代宿線】
路線番号	路線名称	幹-15	(市)2228号【代宿28号線】
補幹-1	(市)0116号【今井坂戸線】	幹-16	(市)0109号【蔵波蔵波台線】
補幹-2	(県)袖ヶ浦中島木更津線	幹-17	(県)長浦上総線
補幹-3	(市)0118号【坂戸川間尻線】	幹-18	(市)0214号【大曾根島合線】
補幹-4	(市)1219号【坂戸市場19号線】	幹-19	(市)0225号【横田下望陀院線】
補幹-5	(市)0204号【蔵波台線】	幹-20	国道409号
補幹-6	(市)0108号【蔵波鎌倉街道線】	幹-21	(県)南総昭和線
補幹-7	(市)0203号【長浦小中学校線】	幹-22	(市)0119号【川原井金堀台線】
補幹-8	(市)0102号【笠上代宿線】	幹-23	(市)0120号【川原井林線】
補幹-9	(市原市)市原市道111号線	幹-24	(県)木更津根形線
補幹-10	(市)3030号	幹-25	広域農道
補幹-11	(市)0211号【館宮上泉線】	幹-26	(市)0121号【永地寺ノ路線】
補幹-12	(市)0103号【代宿横田線】	幹-27	提案路線B(千葉鴨川線～広域農道)
補幹-13	(県)長浦上総線	幹-28	提案路線C(国道409号～国道410号)
補幹-14	(県)横田(俣)上泉線	幹-29	提案路線A
補幹-15	(県)馬来田(俣)中川線	幹-30	提案路線B
補幹-16	(市)0124号【横田大島居線】	幹-31	提案路線C
補幹-17	国道409号	幹-32	提案路線A
補幹-18	補助幹線15号線	幹-33	提案路線B
補幹-19	(旧)補助幹線21号線	幹-34	提案路線C

凡 例	
	主要幹線道路（整備済、概成済、都決済）
	〃（提案路線）
	幹線道路（整備済、概成済、整備中、都決済）
	〃（提案路線）
	補助幹線道路（整備済、概成済、整備中、都決済）
	高速道路
	ジャンクション、インターチェンジ

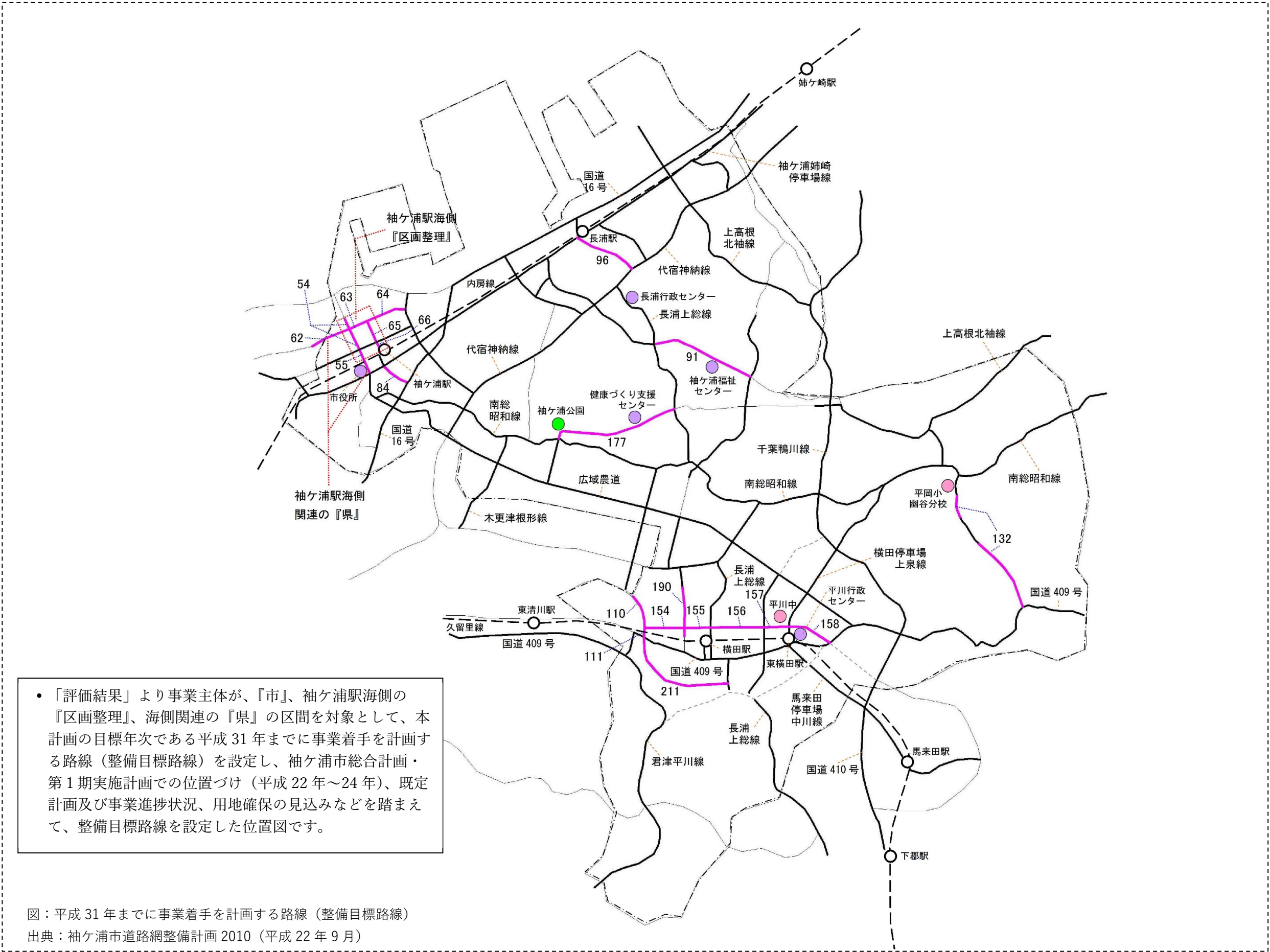


ii) 評価結果

- 道路整備優先順位の評価指標に基づき評価した結果は以下の通りです。



iii) 整備目標路線



3. 2 平成 21 年度以降の道路整備進捗状況の整理

(1) 平成 21 年度以降の道路整備進捗状況の整理

- ・ 袖ヶ浦市道路網整備計画 2010 で、平成 31 年（2019 年）までに事業着手を計画する路線（整備目標路線）に位置付けられた道路の整備状況は下表の通りであり、13 路線、15 区間、17.36 km が位置付けられました。

表 袖ヶ浦市道路網整備計画 2010 における現在の整備状況

区間 No.	幹線番号	路線名称	延長 (m)	計画幅員 (m)	望ましい整備主体	2019 年度における整備状況 (整備済、事業中、未整備)	備考
55	幹-1	(都)高須箕和田線	460	20	県	整備済	
62	幹-2	(都)西内河根場線	360	25	県	事業中	
			140	25	区画整理	整備済	
54	幹-1	(都)高須箕和田線	620	20	区画整理	整備済	
63	幹-2	(都)西内河高須線	270	20	区画整理	整備済	
65	幹-3	(都)袖ヶ浦駅北口線	380	22	区画整理	整備済	
66			120	28	区画整理	整備済	
132	幹-16	(市)0120 号 【川原井林線】	1,800	9.75	市	整備済	
156	幹-22	(市)0123 号 【三箇横田線】	630	11	市	事業中	
154			910	11	市	事業中	
155			760	11	市	事業中	
157			440	11	市	事業中	
158			830	11	市	未整備	154～157 優先着手
84	幹-6	(都)袖ヶ浦駅前線	500	18	市	整備済	
190	補幹-10	(市)0103 号 【代宿横田線】	410	11	市	事業中	
111	幹-13	(市)0225 号 【横田下望陀境線】	170	11	市	未整備	154～157 優先着手
110			610	11	市	未整備	154～157 優先着手
91	幹-7	(市)0108 号 【蔵波鎌倉街道線】	1,830	10.7	市	未整備	学校周辺通学路を 優先着手
64	幹-2	(都)西内河高須線	740	20	市	事業中 (区画整理境接続)	約 50m
177	補幹-9	(市)0211 号 【飯富上泉線】	2,300	10.7	市	整備済 (通学路部分)	
96	幹-9	(都)長浦駅前線	1,080	18	市	未整備	歩道無路線を 優先着手
211	補幹-15	補助幹線 15 号線 (旧 補助幹線 21 号線)	2,000	10.5	市	未整備	154～157 優先着手
合計			17,360				

※区間No.は袖ヶ浦市道路網整備計画 2010 の番号

- ・ 令和元年度（2019 年度）までの 10 年間で 6.59 k m が新たに整備され、4.25 k m が事業中です。
- ・ 令和元年度（2019 年度）末時点での既定道路網整備計画に対する割合は、整備済 38%、事業中 24% で 62% が事業着手されました。

表 道路網整備進捗の状況

	延長 (m)				割合 (%)		
	整備済	事業中	未整備	総延長	整備済	事業中	未整備
平成 21 年度 (2010 年度) 時点	0	0	17,360	17,360	0%	0%	100%
令和元年度 (2019 年度) 時点	6,590	4,250	6,520	17,360	38%	24%	38%

参考：平成 21 年度（2010 年度）時点は袖ヶ浦市道路網整備計画 2010（平成 22 年 9 月）

表 令和元年度（2019 年度）までに整備された路線一覧

区間 No.	幹線 番号	路線名称	延長 (m)	計画 幅員 (m)	望ましい 整備主体
55	幹-1	(都)高須箕和田線	460	20	県
62	幹-2	(都)西内河根場線	140	25	区画整理
54	幹-1	(都)高須箕和田線	620	20	区画整理
63	幹-2	(都)西内河高須線	270	20	区画整理
65	幹-3	(都)袖ヶ浦駅北口線	380	22	区画整理
66			120	28	区画整理
132	幹-16	(市)0120 号 【川原井林線】	1,800	9.75	市
84	幹-6	(都)袖ヶ浦駅前線	500	18	市
177	補幹-9	(市)0211 号 【飯富上泉線】	2,300	10.7	市
合計			6,590		

※区間No.は袖ヶ浦市道路網整備計画 2010 の番号

■現在の市内整備状況図

《整備済》

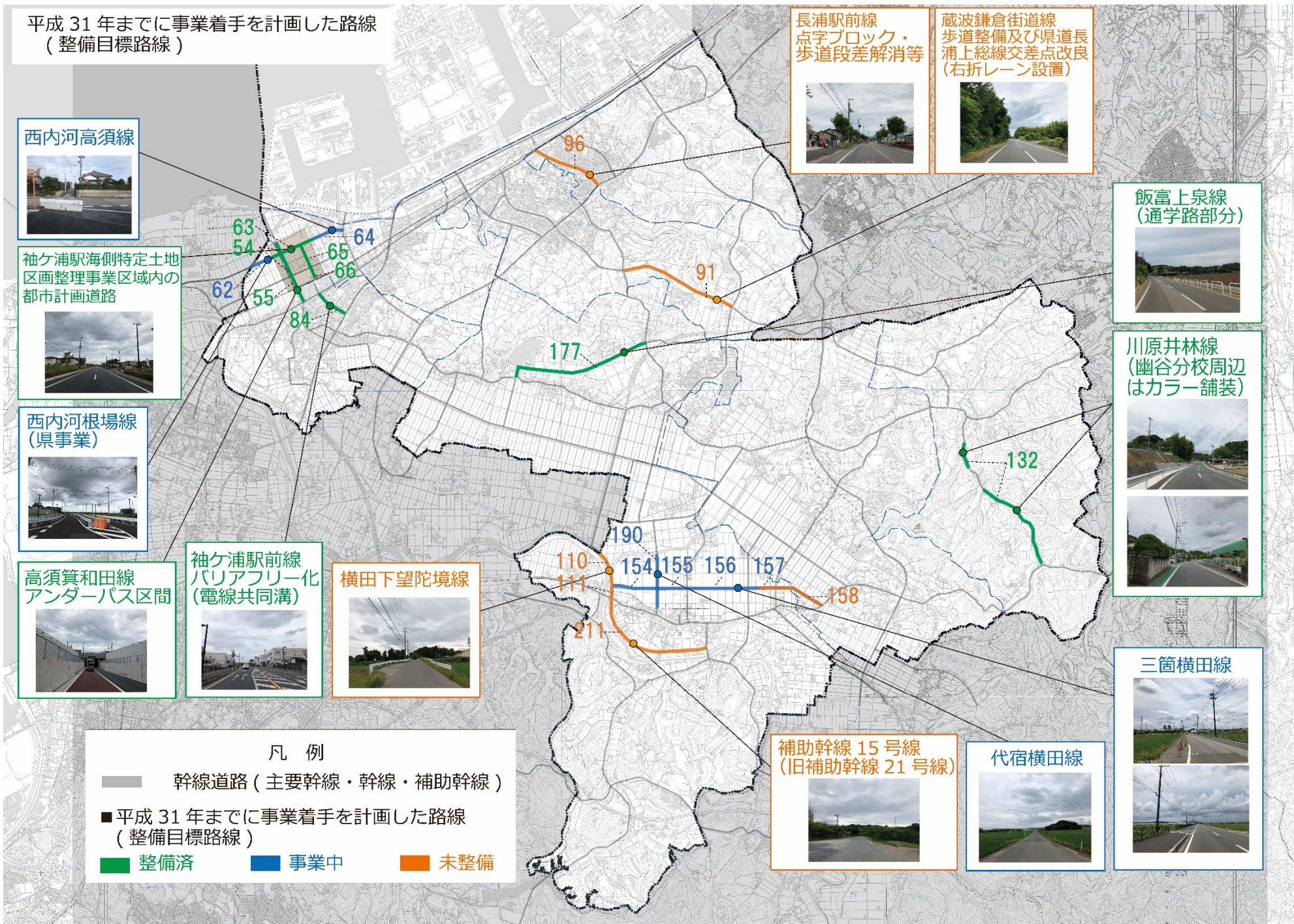
- (市)川原井林線、(市)飯富上泉線等の整備が進められました。
- 袖ヶ浦駅周辺地区及び長浦駅周辺地区のあんしん歩行エリア内で側溝の蓋掛けや歩行帯のカラー舗装等が進められました。
- (都)代宿神納線で交差点改良が進められました。
- 袖ヶ浦駅海側特定土地地区画整理事業の進捗に併せて区域内及び周辺道路の整備が進められました。
- (都)袖ヶ浦駅前線のバリアフリー化が進められました。

《事業中》

- (市)三箇横田線の整備が進められています。
- (都)西内河根場線の整備が進められています。
- (都)西内河高須線の土地地区画整理事業区域外との接続工事が進められています。

《未整備》

- 長浦上総線や南総昭和線等の県道では道路幅員が狭く、歩道が未整備であり、交通量の多い時間帯では安全な歩行者動線の確保が課題となっています。
- (市)蔵波鎌倉街道線でも歩道の未整備区間があり、安全な歩行者動線の確保が課題となっています。
- (都)長浦駅前線のバリアフリー化が未整備となっています。



(2) 市内道路の課題整理

- ・ 本市では、平成 22 年に策定した道路網整備計画に基づき道路整備を進めてきましたが、策定以後市を取り巻く道路整備の状況や社会情勢の変化により市民意識も変化してきています。
- ・ 平成 28 年に都市整備課で実施した「まちづくりに関する市民アンケート」、平成 29 年から平成 30 年にかけて企画課で実施した「まちづくりワークショップ及び地域のまちづくり懇談会」、平成 30 年に都市整備課で実施した「次期都市計画マスタープラン策定市民委員会」等での意見を踏まえて道路整備に関する課題を整理します。
- ・ 本市は、市の成り立ちや市民の日常生活圏などから、昭和、長浦、根形、平岡、中川・富岡、臨海の6つの地域に分けることができるため、道路整備に関する課題を地域ごとに分けて整理します。

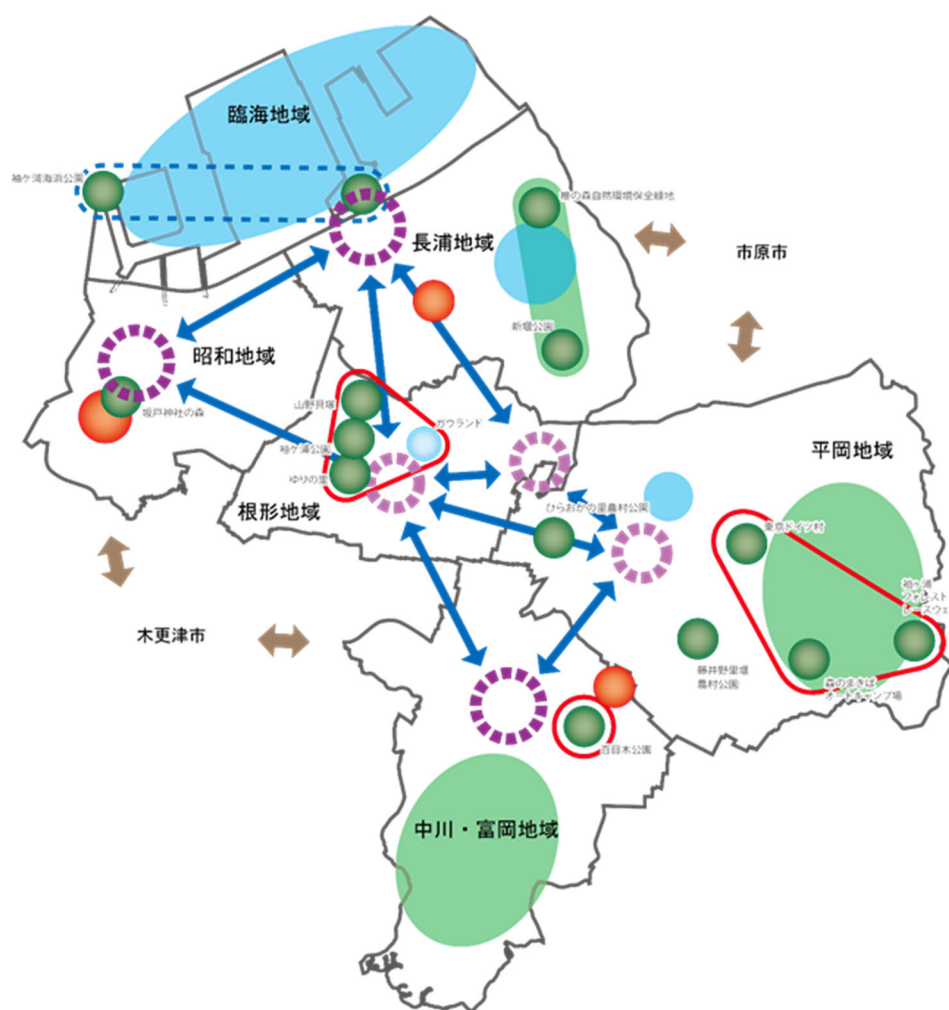


図 地域間連携のイメージ図					
	都市拠点		産業エリア		市内各地域間の連携
	地域拠点		レクリエーションによる交流の場		市外との連携
	緑・レクリエーション拠点		緑を通じた交流の場		
	健康増進施設		海に親しめるエリア		
	主な行政施設				

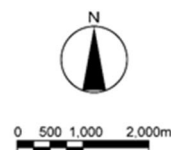


図 地域間連携のイメージ図（出典：袖ヶ浦市都市計画マスタープラン）

1) 近年の道路整備等に関する課題

- ・ 近年の道路整備等に関して、「まちづくりに関する市民アンケート」、「まちづくりワークショップ」、「次期都市計画マスタープラン策定市民委員会」などから、袖ヶ浦市全域に係る意見として、「歩道等の整備」、「通学路の安全対策」、「狹隘道路拡幅」、「渋滞対策」等が道路整備上の課題として整理されます。
- ・ 渋滞に関しては、道路網としての道路整備の問題だけでなく、渋滞を生じさせているボトルネックを局所的に検討することや、ハード整備ではないソフト対策について検討することが考えられます。

(I) まちづくりに関する市民アンケート【都市整備課】

i. 調査概要

- ・ 今後、どのようなまちづくりを進めるべきかを検討するにあたり、市街地や道路、公園など都市のあり方等について、市民の意見をうかがい、検討の基礎資料とすることを目的に実施しました。
- ・ 平成28年8月1日時点、満18歳以上の市民1,000人を対象としました。
- ・ 調査期間は平成28年9月13日～25日で、郵送により配布・回収し、回収率48.6%でした。

ii. アンケート結果

今後の市内の道路整備について必要な取組（上位6回答）

歩道等の整備	通学路の安全対策	狹隘道路拡幅	バリアフリー化	適切な維持修繕	無電柱化
64.6%	55.6%	42.0%	36.2%	32.7%	24.5%

- ・ 新たな道路整備の意向は少なく、既存道路の歩道整備や安全対策への意向が多くあり、今後の取組の方向性として、既存路線の安全対策や狹隘道路対策を検討していくことが望まれています。

参考：まちづくりに関する市民アンケート結果報告書（平成28年9月）

(Ⅱ) まちづくりワークショップ【企画課】

i. 概要

- ・ 市を将来どのようなまちにしていきたいのか、市民参加により関心のある分野に分かれて、お互いの意見やアイデアを話し合っただき、総合計画の策定に役立てていくことを目的に開催しました。
- ・ 分野1（子育て・教育・文化）、分野2（産業・環境）、分野3（保健・医療・福祉）、分野4（都市形成・都市基盤・防犯・防災）、分野5（地域コミュニティ・協働）の5分野について意見交換を行いました。

ii. 開催概要

回数	開催日時	会場	参加者数	テーマ
第1回	平成29年12月16日（土）	市民会館	37人	・ 本市の「課題・問題点」 「魅力・良いところ」
第2回	平成30年1月27日（土）	市民会館	36人	・ まちづくりの方向性
第3回	平成30年4月14日（土）	市民会館	24人	・ 目指すべき方向性実現のための具体的手法の検討 ・ 本市が目指すべき将来の姿（将来像）についてのディスカッション

iii. 道路網の魅力（良いところ）と課題（悪いところ）の主な意見

項目	魅力・良いところ	課題・悪いところ
道路網	・ アクアラインに近い(6) ・ インターチェンジが近い(1) ・ 高速道路による交通利便性が高い(1) ・ アンダーパスができ、利便性が向上した(1) ・ 道路が綺麗に整備されている (1)	・ 旧道（姉崎～長浦間）の除草や歩道整備が必要(4) ・ 道路が狭い場所が多い(3) ・ 通学路が暗い(2) ・ イルミネーション渋滞がひどい(1) ・ 道路に水たまりが多い(1) ・ 大型ダンプカー等の数が多く、道路が傷む(1) ・ 住宅地のメイン道路にダンプカーが多く、事故が心配(1)

※ () は意見数

- ・ 歩道の整備や狭隘道路対策等が望まれています。

参考：袖ヶ浦市次期総合計画策定に係る基礎調査報告書

(Ⅲ) 次期都市計画マスタープラン策定市民委員会【都市整備課】

i. 概要

- ・ 次期都市計画マスタープランの策定において、市民の意見を取り入れるとともに、専門家や関連団体からの意見について反映させ、取りまとめることを目的に開催しました。
- ・ 都市計画等の専門家や関連団体の関係者、公募市民などで構成される、「袖ヶ浦市都市計画マスタープラン策定市民委員会」を立ち上げ、多様な視点から具体的な検討作業を実施しました。
- ・ 最終的に次期総合計画の内容と整合を図り、策定市民委員会にて次期都市計画マスタープランの案を取りまとめた上で市長に提言しました。

※市民委員会は令和元年度も含めて全7回開催していますが、今回の課題整理では第4回までの意見を整理しました。

ii. 開催概要

回数	開催日時	会場	テーマ
第1回	平成30年5月21日（月）	市役所	・ 都市計画マスタープラン策定の概要 ・ 都市づくりの現状と課題
第2回	平成30年8月24日（金）	市民会館	・ 地域の課題と役割等（ワークショップ）
第3回	平成30年11月30日（金）	市民会館	・ 住宅地のあり方（ワークショップ）
第4回	平成31年2月22日（金）	市役所	・ 道路・交通のあり方や安全・安心なまちづくり（ワークショップ）

iii. 地区別の道路網に関する意見

地域	意見
昭和	・ 路線バスなどの公共交通が不便 ・ 道路が狭く、歩道整備やバリアフリー化などがされていない ・ 南北を接続する道路の整備（海浜公園～内陸部） ・ 県道袖ヶ浦中島木更津線の危険性が高い
長浦	・ 内陸部と臨海部との道路の接続が悪い
根形	・ 路線バスが不便で自家用車がないと生活できない ・ 県道に歩道がない
平岡	・ 路線バスが不便で高齢者が外出しにくい ・ 東京ドイツ村への車以外でのアクセス性は課題があり、時期によって渋滞も発生
中川・富岡	・ 公共交通が不便 ・ 横田地区は狭い道路が多い

参考：第2回袖ヶ浦市都市計画マスタープラン策定市民委員会 ワークショップ結果

- ・ 歩道整備や狭隘道路対策、災害時の避難路の確保等が望まれています。

(Ⅳ) 地域のまちづくり懇談会

i. 調査概要

- ・ 地域住民から多様な意見をいただくことで、地域課題の洗い出し、ニーズの把握、土地利用など、まちづくりの方向性についてアイデアをいただき、都市計画マスタープランを策定することを目的に開催しました。
- ・ 実施方法は数人毎にグループを作り、進行役がサポートしつつ自由に意見交換を行いました。

ii. 開催概要

地域	開催日時	会場	参加者数
中川・富岡	平成 29 年 12 月 8 日（金）	平川公民館	29 人
根形	平成 29 年 12 月 9 日（土）	根形公民館	24 人
平岡	平成 29 年 12 月 11 日（月）	平岡公民館	23 人
昭和	平成 29 年 12 月 14 日（木）	市民会館	28 人
長浦	平成 29 年 12 月 17 日（日）	長浦公民館	24 人

iii. 地区別の主な課題（道路整備に関わる意見）

地域	道路整備に関わる主な課題
中川・富岡	・ 国道 409 号線は狭く、大型車の通行により歩行者が危険
根形	・ 県道に歩道もなく、歩行者（通学路）が危険
平岡	・ 幹線道路でも歩道整備が不十分 ・ 東京ドイツ村周辺の渋滞がひどい
昭和	・ 旧集落の整備も必要、狹隘道路も多く歩道などもない
長浦	・ 長浦駅前前の渋滞がひどい ・ 幹線道路でも歩道整備が不十分

- ・ 歩道の整備や狹隘道路の整備、渋滞対策に対する市民ニーズがあります。
- ・ 渋滞に関しては、道路網としての道路整備の問題だけでなく、渋滞を生じさせているボトルネックを特定し、駐車場の配置や交差点への右折レーンの設置等、局所的に検討する必要があります。また、イルミネーション等のイベント時期のみの一時的な混雑の場合、交通需要の抑制、交通手段の転換、交通誘導等、ハード整備ではないソフト対策について検討することが考えられます。

参考：第 1 回袖ヶ浦市都市計画マスタープラン策定市民委員会 資料

(V) 行政懇談会

- i. 概要
- ・自治連役員との意見交換会として、市内5地域の行政懇談会を毎年実施しています。
 - ・その中で道路関連のテーマが取り上げられています。

地域	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
昭和地域	※道路関連テーマ無し	○交通安全対策について ○住宅地内の通学路の速度制限の実施について ○道路の側溝蓋の設置基準について ○アンダーパス完成後の通学時の安全対策の強化について ○道路環境整備について	○園児、学童、生徒の通学道路、住民の生活道路についての安全確保について ○道路側溝の蓋設置基準 ○生活道路の住民の安全確保	○ジョギング・ウォーキング・サイクリングコースの整備 ○居住環境の整備～環境基準を超える住宅環境の改善～ ○通学路の安全管理について ○県道87号線の市役所入口の信号から浮戸橋の間の振動削減及び通学児童の（安全）確保と、県道87号線に関する対策協議会の設定について
長浦地域	※道路関連テーマ無し	※道路関連テーマ無し	※道路関連テーマ無し	※道路関連テーマ無し
根形地域	○市道飯富上泉線（通学路）の安全対策について	○根形小学校児童の送迎による迷惑駐車について	○通学路の道路整備について	※道路関連テーマ無し
平岡地域	○県事業の進捗状況について ・県道千葉鴨川線の新設バイパス	○県道千葉鴨川線の新設バイパスの安全対策について	※道路関連テーマ無し	○県道千葉鴨川線の新設バイパスの安全性について ○道路際に歩道のない通学路の雑草等の刈込について ○平岡小学校運動場出口付近の降雨時の道路冠水の改善について
中川・富岡地域	○中川団地周辺の市道の適正管理について	※道路関連テーマ無し	○幹線道路の拡張について ○中富地域の道路修繕等について	○学校通学路の交通安全確保 ○土地改良区で整備した田圃に付随する道路の早期開通

3. 3 幹線道路網策定に向けた視点整理

- ・ 近年の道路整備に関わるアンケートや委員会・懇談会等で出された意見、上位計画である総合計画や都市計画マスタープランと連携し、道路網整備計画策定に向けた視点を整理します。

表 道路網整備計画策定に向けた視点整理

分類	項目	内容
基本的 視点	現行計画の 整理	現行計画における整備目標路線と地域別構想の検証
	ニーズ対応	通学路安全対策協議会等からの要望を踏まえた交通安全対策
	交通弱者の 保護	小・中学校通学路や幼稚園・保育園周辺における優先的な交通安全対策
	課題対応	交通渋滞・交通事故多発地点への対策
	選択と集中	2020～2031 年度までに優先的に整備する路線選定
新たな 視点	施策連携	庁舎整備や山野貝塚保存活用事業に併せた道路整備
	施策連携 官民連携	都市計画マスタープランに基づく土地利用に併せた道路ネットワークの検討
	広域連携	広域連携による課題解決に向けた要望強化
	ニーズ対応	良好な住環境を保つための適切な道路管理